

指定名	授業力向上推進重点校	学校名	松陽高等学校
題名	授業力向上推進重点校の取組 ～主体的な思考力の育成に向けて～		

**これまでの取組**  
 「確かな学力向上推進」研究推進校  
 (平成 25 年度～平成 27 年度)  
 ◎「松陽スタンダード」(生徒に身に付けさせたい力)の明確化  
 ・『確かな学力向上』に関するアンケート  
 ・アクティブラーニングについての研究  
 ・大学が求める生徒像に関する研修

**【これまでの成果】**  
 ○ 教員の「思考力、判断力、表現力」の育成に対する肯定的な意識変化  
 ○ グループワークに対する生徒保護者の高評価  
 ○ 生徒が自分の考えや意見を明確にする活動から「確かな学力」を身に付けることの重要性を理解  
 ○ 生徒の学習意欲の向上

**【課題】**  
 ● 真に「考える力」の育成  
 ● 「生徒主体の授業」の更なる充実  
 ● グループワークの質を高める方策  
 ● 学習意欲を自学自習に結び付ける方策



**授業力向上推進重点校の取組**

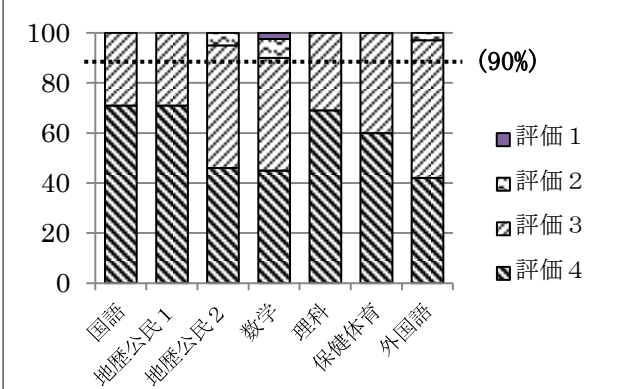
**3年間の研究主題 (平成 28 年度～平成 30 年度)**  
 「松陽スタンダード」に基づき、生徒が主体的に学習に取り組む授業の実践及び検証を行うことで、生徒の思考力・判断力・表現力等の一層の向上を図る。

**今年度 (平成 28 年度) の取組**  
 ○ 授業力向上推進校内研修会 (9 月 27 日)  
 ・新しい大学入試の概要と高等学校教育に求められる授業  
 ・新しい大学入試の変更点、サンプル問題の解説  
 ○ 授業力向上に関する研修 (9 月 28 日 職員会議)  
 ・学校全体の目標、研究テーマ・日程・内容の確認  
 ・平成 28 年度「第一回生徒による授業評価」集計結果確認  
 ○ 授業見学期間 (11 月 1 日～18 日)  
 ○ 各自の授業のビデオ撮影と自己検証  
 ○ 公開研究授業・研究協議会 (11 月 18 日)



生徒を含めた教科別研究協議会

**【研究授業テーマ】** 生徒が主体的に思考し学ぶための具体的な手立てを組み込んだ授業の実践



**成果** 生徒の研究授業評価結果より (左図参照)  
 「今日の授業を通して、自分で考え、人との関わりを通してその考えを深めることができたか」  
 評価4＝かなり当てはまる 評価3＝ほぼ当てはまる  
 評価2＝あまり当てはまらない  
 評価1＝ほとんど当てはまらない  
 この結果から、実施した全ての教科で 90%以上の生徒たちが思考を深めることができたこと実感していることがわかる。

**課題**  
 ・思考力の育成を図る指標についての研究。  
 ・授業見学や授業のビデオ撮影等の具体的な取組を全体の取組として自己の授業力改善につなげていく方策。